

2020年3月9日

各位

株式会社 北海道銀行
北海道ベンチャーキャピタル 株式会社

AI 技術を活用した SNS 分析・運用サービスなどを提供するベンチャー企業
AIQ 株式会社 に 3,001 万円を出資
～「どさんこ地域活性化ファンド」第 3 号案件～

北海道銀行(頭取 笹原 晶博)および北海道ベンチャーキャピタル(代表取締役 浦田 祥範)は、2019年4月1日に設立した「どさんこ地域活性化ファンド」の第3号案件として2019年12月26日付でAIQ株式会社(本社:東京都 代表取締役 高松 睦)に3,001万円を出資しましたのでお知らせいたします。

AIQ 株式会社は、札幌に開発拠点を持つ AI により SNS ユーザーの嗜好や関心を可視化する技術を持つベンチャー企業で、昨年、第 2 回目の資金調達に着手し、本ファンドも含め約 11 億円の調達を実施したものです。

同社は、AI を活用し独自開発した SNS プロファイリングエンジン「LiveReal[※](リブリアル)」を基に、ユーザーの「嗜好や関心を可視化」することで、企業と人、人と人、人とコト・モノなど最適なマッチングを創出するサービスを展開しています。

※「LiveReal」とは、Instagram・Twitter 等の SNS 公開アカウントの画像・動画・テキストデータを収集し、個々が潜在的に持つ趣味嗜好を推定し偏りをスコア化する AI エンジンのこと。

各企業が持つ製品・サービス等のコンテンツを親和性の高いユーザーに高い精度で届けることができ、ファン・顧客獲得につなげられる点が評価され、導入企業は順調に拡大中です。札幌の開発拠点では代表の高松氏を含め4名体制で開発にあたっており、同社のサービスが道内の食・観光等の優良コンテンツの情報発信・ファン獲得に寄与することが期待されます。

当行および北海道ベンチャーキャピタルは、同社が成長するマーケットで技術面の優位性を持ち、道内の地域活性化への寄与も期待できることを評価し、本ファンドを通じて出資いたしました。

【AIQ 株式会社 企業概要】

本社所在地 東京都千代田区神田錦町 2-2-1 KANDA SQUARE 11F
札幌開発拠点 札幌市中央区北 2 条西 3 丁目 敷島ビル 4F
代表者 代表取締役 高松 睦
設立年月日 2017年7月
事業内容 人工知能に関わる技術開発およびソフトウェアの企画・開発・販売
U R L <https://aiqlab.com/>

〈該当する SDGs の目標〉



SDGs は Sustainable Development Goals の略称で、2015 年に国連で採択された 2030 年までに達成すべき 17 の目標と 169 の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019 年 4 月に「SDG s 宣言」を表明しました。

以上

【本件のお問い合わせ先】

北海道銀行 コンサルティング 営業部 高宮・松田 TEL 011-233-1052
広報 C S R 室 小山・西東 TEL 011-233-1005
北海道ベンチャーキャピタル(株) 佐藤 TEL 011-738-7380